



歯科衛生学シリーズ  
用語集 || ポケット版 ||

一般社団法人  
全国歯科衛生士教育協議会 監修

医歯薬出版株式会社

## あ

**アーカンサスストーン** [アーカンサスストーン] 【arkansas stone】『予処・保指』

天然石の仕上げ用の砥石。潤滑剤はオイル（鉱物油）。スケーラーのシャープニングに使用する。

**アーチレングスディスキレパンシー** [アーチレングスディスキレパンシー] 【arch length discrepancy】『矯正』

歯の排列に利用できる歯列弓長（アベイラブルアーチレングス）から歯の排列に必要な歯列弓長（リクワイヤードアーチレングス）を引いた値で示され、永久歯が排列できるスペースがあるかを表す。値がマイナスであれば叢生、逆にプラスであれば空隙歯列弓となる。

**アーチワイヤー** [アーチワイヤー] 【arch wire, archwire】『矯正』『材料』  
矯正用の金属線。マルチブラケット装置に用いて、ブラケットやチューブを介して歯に矯正力を加える。

**アーライン** [アーライン] 【ah-line】『補綴』

患者に「アー」と発音させたときに軟口蓋と硬口蓋の境界にできる口蓋振動線。上顎義歯床後縁の設定のための基準となる。

**アイスマッサージ** [アイスマッサージ] 【ice massage】『高齢』

嚥下の間接訓練の1つ。冷やした綿棒などを用いて、口腔から咽頭を刺激すること。意識レベルの改善、食事前の準備運動として用い

る。  
＝寒冷刺激法

**アウトカム評価** [アウトカムヒョウカ] 【outcomes assessment】『生態』  
疾患量や医療費の減少など保健事業の成果の評価。アウトカムとは結果や評価の意味である。

**アウトプット評価** [アウトプットヒョウカ] 【outputs assessment】『生態』  
事業の実施回数、受診者数などの事業実施量の評価。アウトプットとは生産高、生産活動の意味である。

**亜鉛** [アエン] 【zinc】『栄養』  
成長や免疫、味覚、皮膚や骨などの機能維持に関わる微量ミネラル。酵素の成分の1つ。

**アクシデント** [アクシデント] 【accident】『診補』  
事故。ミスが事故に至った場合のこと。

**アクションカード** [アクションカード] 【action card】『生態』  
緊急時に行う内容を具体的に示した行動指標カードのこと。

**悪性黒色腫** [アクセイコクショクシュ] 【malignant melanoma】『病理』『口外』  
口腔粘膜などのメラニン産生細胞（メラノサイト）に由来する悪性腫瘍。

**悪性腫瘍** [アクセイシュヨウ] 【malignant tumor】『病理』『薬理』『診補』  
がん。増殖速度が早く、周囲への浸潤、他臓器への転移により死に至ることが多い腫瘍。

**悪性上皮性腫瘍** [アクセイジョウヒセイシュヨウ] 【malignant epithelial tumor】『病理』『口外』

## あ

い  
う  
え  
お  
か  
き  
く  
け  
こ  
さ  
し  
す  
せ  
そ  
た  
ち  
つ  
て  
と  
な  
に

か

**カークランドメス** [カークランドメス]

【Kirkland knife】『歯周』

ブレードがイチョウの葉の形をした2本1組の歯肉切除用のナイフ。

**カーテン徴候** [カーテンチョウコウ] 【curtain sign】『高齢』『診補』『口外』

迷走神経麻痺により口蓋垂後方の口蓋咽頭弓が下垂したままとなる徴候。迷走神経・舌咽神経の一例に障害があると、発生時に口蓋垂が健側に引っ張られ、咽頭後壁はカーテンを引くときのように全体に健側に引っ張られる状態をいう。

**カーバイドバー** [カーバイドバー] 【carbide bur】

⇒タングステンカーバイドバー

**$\chi^2$  検定** [カイジジョウケンテイ] 【chi-square test】『統計』

複数の群における頻度分布が互いに独立かどうかを確認する「独立性の検定」と各カテゴリーの頻度が期待値から外れているかどうかを検証する「適合度の検定」がある2群比較の場合、分割表をつくって、計算式により $\chi^2$ 値を求め、 $\chi^2$ 分布表に照らしてp値を求める。

**外縁上皮** [ガイエンジョウヒ] 【external marginal epithelium】『口解・口生』『歯周』

歯肉上皮を歯肉の位置関係で分けた場合のよび方。内縁上皮と外縁上皮に便宜的に分けられる。外縁上皮は歯肉頂から歯肉歯槽粘膜までの角化した重層扁平上皮。

**概形印象** [ガイケイインショウ] 【prelimi-

nary impression, snap impression】『材料』『診補』『補綴』

おおよその形を再現する、研究用模型用の印象。

**壊血病** [カイケツビョウ] 【scurvy】『薬理』『口外』

ビタミンCの欠乏症。血管が脆弱になり出血傾向を示す疾患で、歯肉、皮下、粘膜などに出血がみられる。

**介護医療院** [カイゴイリョウイン] 『生感』『高齢』『法律』

長期的な医療と介護のニーズをあわせもつ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」などの医療機能と「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設。介護保険法で規定される。

**開咬** [カイコウ] 【open bite, anterior openbite】『矯正』『補綴』

閉口した状態で上下の歯が咬合していない状態のこと。前歯部が多いが臼歯部にもみられる。

**開口器** [カイコウキ] 【dental mouth gag】『診補』『小児』『高齢』『障害』『機器』

開口困難な患者に対して用いられる、開口状態を維持するための器具。術者や補助者に十分な視野を与え、かつ手指の咬傷を防止するために用いる。万能開口器、パイトブロックなどがある。

**開口訓練** [カイコウクンレン] 【opening training】『高齢』『口外』

嚥下機能訓練の1つで、最大開口させ、嚥下時の喉頭挙上に関わる筋を鍛える。

**開口障害** [カイコウショウガイ] 【trismus,

## さ

**災害医療コーディネーター** [サイガイ  
イリョウコーディネーター] 【disaster  
medical care coordinator】『生態』  
災害対策本部などで、応援要請や  
派遣調整を行う者のこと。

**災害関連死** [サイガイカンレンシ] 【disas-  
ter-related death】『生態』  
災害と因果関係のある原因による  
死亡のこと。

**災害拠点病院** [サイガイキョテンビョウイン]  
【disaster medical hospital】『生  
態』  
災害派遣医療チームを保有し、  
24時間体制の救急対応を行い、  
災害時には災害対策の医療拠点と  
なる病院。

**災害派遣医療チーム** [サイガイハケン  
イリョウチーム] 【disaster medical assis-  
tance team】『生態』  
災害時に被災地へ医療支援に行く  
医療チームのこと。医師、歯科医  
師、看護師などさまざまな専門職  
からなる。  
=DMAT

**催奇形性** [サイキケイセイ] 【teratogene-  
sis】『薬理』  
妊娠初期に薬物を投与すると器官  
の形成障害を起こし、奇形を生じ  
る性質のこと。

**鰓弓** [サイキョウ] 【branchial arch】『口  
解・口生』  
発生第3週の始めに、将来の顔  
面・頸部の領域に生じる5対のヒ  
ダ状の高まり。咽頭弓ともよば  
れる。第一～第六鰓弓(第五鰓弓は  
ヒトでは生じない)がある。

**細菌** [サイキン] 【bacteria】『微生物』  
直径1 $\mu$ m前後で、表層にペプ  
チドグリカンからなる細胞壁を有し  
ている原核生物。

**細菌性唾液腺炎** [サイキンセイダエキセン  
エン] 【bacterial sialadenitis】『微生』  
『口外』

耳下腺に起こり、まれに顎下腺に  
もみられ、唾液の流出量の低下な  
どにより口腔から耳下腺管を上  
行性に感染することが多い唾液腺  
炎。黄色ブドウ球菌による感染が  
最も頻度が高い。

**剤形** [サイケイ] 【dosage forms】『薬理』  
医薬品の形状のこと。剤形は、内  
服薬、注射剤、外用薬に大別され  
ている。

**再興感染症** [サイコウカンセンショウ]  
【re-emerging infectious disease】  
『生態』  
結核やマラリアなどのように近い  
将来、克服されると考えられてい  
た旧来型の感染症のなかからも、  
再び流行する傾向がみられる感  
染症。

**サイコロジカル・ファーストエイド**  
[サイコロジカルファーストエイド] 【psy-  
chological first aid】『生態』  
心理的応急処置。大きな心理的ス  
トレスを受けたとき、初期の悲し  
みや苦しみと和らぐよう対応する  
こと。

**最小致死量** [サイショウチシリョウ] 【min-  
imum lethal dose】『薬理』  
薬物の投与において死をきたす最  
小量。

**最小有効量** [サイショウユウコウリョウ]  
【minimal effective dose : MED】

## た

**ターナー歯** [ターナーシ] 【Turner tooth, Turner's tooth】『病理』『口外』

乳歯の根尖病巣が原因で、エナメル質の形成障害を生じた後継永久歯。

**ターナー症候群** [ターナーショウコウグン] 【Turner syndrome】『障害』『矯正』『口外』

性染色体異常症。低身長、翼状頸、鳩胸、中耳炎、難聴、短い頭蓋底、小顎症、高口蓋、口蓋裂、永久歯の早期萌出、歯根の短縮、歯根吸収などを症状とする疾患。

**ターミナルケア** [ターミナルケア] 【terminal care】『倫理』『診補』『口外』  
死を目前にした人に対し、治療を目的にするのではなく、QOLの向上を目指すケアのこと。エンドオブライフケアともよばれる。  
＝終末期医療

**ターミナルプレーン** [ターミナルプレーン] 【terminal plane】『小児』  
上下顎第二乳臼歯の遠心面の近遠心的位置関係のこと。

**第1号被保険者** [ダイイチゴウヒホケンシヤ] 『高齢』『法律』  
介護保険における65歳以上の保険加入者。

**第1シャンク** [ダイイチシャンク] 【lower shank】『予処・保指』『機器』  
スケーラーの頸部で、刃部と把柄部との間の部分のことである。  
＝ローワーシャンク

**第一次性徴** [ダイイチジセイショウ] 【primary sexual characteristic】『小児』  
男女を識別する生殖腺や生殖器が

形成されて、男女の特徴が明らかになること。胎生期に発現する。

**第一次予防** [ダイイチジヨボウ] 【primary prevention】『生態』

疾病の発生以前に、疾病発生の諸要因について対策を講じ、発病を阻止すること。予防手段には、健康増進と特異的予防がある。

**体位ドレナージ** [タイドレナージ] 【postural drainage】『高齢』  
痰など肺内に入った誤嚥物を、重力を利用して中枢気道へ誘導排出する方法。

**大うつ病性障害** [ダイウツビョウセイショウガイ] 【major depressive disorder】『高齢』『障害』  
抑うつ症状だけを認める疾患。

**ダイオキシン** [ダイオキシン] 【dioxin】『生態』  
ゴミなどを低温で焼却すると発生する内分泌攪乱物質。発がん性や催奇形性が高い。

**体外受精** [タイガイジュセイ] 【in vitro fertilization : IVF】『倫理』  
卵子と精子を母体外で受精させる技術のこと。

**体格指数** [タイカクシスウ] 【body mass index : BMI】『栄養』  
体格指標のこと。肥満の判定に用いられる。体重(kg)/身長<sup>2</sup>(m)で求められる。BMIが18.5未満で低体重(やせ)、18.5以上25未満で普通体重、25以上で肥満と判定される。肥満は1～4度に分類され、35以上は高度肥満である。  
＝BMI

**帯環** [タイカン] 【anchor band】

## な

**ナイアシン**【ナイアシン】【niacin, niacin amide】『栄養』『薬理』

糖質・脂質・アミノ酸代謝に重要な働きをしているビタミン。欠乏症はペラグラ。

**内因感染**【ナイインカンセン】【endogenous infection】『微生物』

常在菌が疾病の原因微生物となる感染のこと。常在菌が存在する局所の環境変化や宿主の感染防御能力の低下などにより起こる。

**内因性色素沈着**【ナイインセイシキソチンチャク】【endogenous intrinsic stains】『生態』

歯質の内部が着色すること。原因は歯髄壊死や薬物の副作用である。

**内縁上皮**【ナイエンジョウヒ】【inner marginal epithelium】『口解・口生』『歯周』

歯肉の歯肉頂から歯面側に位置する上皮。歯肉溝上皮と接合上皮(付着上皮)に分けられる。

**内斜切開**【ナイシャツツカイ】【inverse bevel incision】『歯周』

フラップ手術や新付着術などで用いられる最も一般的な切開法。歯肉辺縁、または歯肉辺縁のやや根尖側の歯肉外面から歯槽骨頂方向に行う切開。歯周ポケットの内壁を確実に除去できる。

**内歯瘻**【ナイシロウ】【internal dental fistula】『病理』『保存』『口外』

歯性感染症が局限して膿瘍を形成し、膿汁を排出する瘻孔を形成する場合に、瘻孔が口腔内に形成さ

れたものをさす。

**ナイセリア属**【ナイセリアソク】【*Neisseria*】『微生物』

グラム陰性球菌。約20菌種に分類されている。髄膜炎菌(*Neisseria meningitidis*)と淋菌(*Neisseria gonorrhoeae*)など。

**内臓脂肪症候群**【ナイソウシボウシヨウコウグン】

⇒メタボリックシンドローム

**内側翼突筋**【ナイソクヨクトツキン】【medial pterygoid muscle】『口解・口生』咀嚼筋の1つ。蝶形骨の翼突窩から起こり、下顎角内面で停止する。下顎を挙上する。

**内毒素**【ナイドクン】【endotoxin】『微生物』『生態』

グラム陰性菌のもつ菌体成分(リポ多糖)。生体にとって毒性を発揮する。グラム陽性菌には存在しない。

**ナイフェッジ状(歯肉の形態)**【ナイフェッジジョウ(シニクノケイタイ)】【knife edge appearance】『予処・保指』

正常な歯肉の形態を表した表現。歯肉が歯頸部に沿って密着適合し、ナイフの刃のように鋭く尖った状態。

**内部吸収(歯根の)**【ナイブキユウシユウ(シコンノ)】【internal root resorption】『保存』

なんらかの原因で髄室壁、根管壁の象牙質に吸収が起こる疾患。

**内分泌攪乱化学物質**【ナイブンビツカクランカガクブツシツ】【environmental hormone, endocrine disrupters】『生態』

低濃度で生殖機能や性分化の異常